授業科目名	生活支援技術Ⅲ（住居）		科目コード	１０１８	
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学　年	２年
担当教員	松本　敏明				
	実務経験教員（ 有 ・ 無 ） 実務経験内容 介護福祉士として施設勤務				
開講時期	前期・後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	３０時間
	必　須 ・ 選　択 ・ 選択必須			単　位　数	１単位
使　用 テキスト１	書　名	最新・介護福祉士養成講座『生活支援技術Ⅰ』			
	著　者	秋山　昌江　他介護福祉士養成講座編集委員会			
	出版社	中央法規出版株式会社			
使　用 テキスト２	書　名				
	著　者				
	出版社				
参考図書	見て覚える！　介護福祉士国試ナビ				
授業形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（　　）				

＜授業の目的・目標＞

高齢者や障害者の居住環境についての基本を理解し、介護福祉士として現在の環境でどのように自立に向けた居住環境の整備ができるのかを尊厳保持の観点から考える力を養う。また介護現場での居住環境におけるリスクについて理解できる。

高齢者や障害者に適した住環境整備の基本知識を理解して、その知識を介護現場で活用できる。

＜授業の概要・授業方針＞

住まいの多様性や基本知識を概説する。

住み慣れた住居及び地域で住み続けることの重要性を学習する。

＜成績基準・評価基準＞

・授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況から総合的に評価する。後期試験の総合評価により単位認定。評価基準：１００点法で６０点以上の成績をもって合格とする。

＜使用問題集・注意事項＞

＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞

・ボランティア

・施設（事業所）見学

授業科目名	生活支援技術Ⅲ（住居）

回	授　業　内　容	備　考
1	住まいの役割と機能	
2	住まいの役割と機能	
3	生活空間①・・・人と生活空間	
4	生活空間①・・・人と生活空間	
5	生活空間②・・・寝室・トイレ・浴室	
6	生活空間②・・・寝室・トイレ・浴室	
7	生活空間③・・・洗面脱衣所・台所・居間、食堂	
8	生活空間③・・・洗面脱衣所・台所・居間、食堂	
9	生活空間④・・・その他設備	
10	生活空間④・・・その他設備	
11	生活空間⑤・・・日常生活のなかでの危険	
12	生活空間⑤・・・日常生活のなかでの危険	
13	室内環境の調整、明るさの調整音環境、住まいの維持、管理①	
14	室内環境の調整、明るさの調整音環境、住まいの維持、管理②	
15	日常安全①・・・住宅内事故	
16	日常安全①・・・住宅内事故	
17	日常安全②・・・安全のための対応策	
18	日常安全②・・・安全のための対応策	
19	日常安全③・・・安全のための対応策	
20	日常安全③・・・安全のための対応策	
21	日常安全④・・・住宅改修、災害に対する備え	
22	日常安全④・・・住宅改修、災害に対する備え	
23	高齢者・障害者の住まい①	
24	高齢者・障害者の住まい①	
25	高齢者・障害者の住まい②	
26	高齢者・障害者の住まい②	
27	居住環境の整備①・・・間取り図作成	
28	居住環境の整備①・・・間取り図作成	
29	居住環境の整備②・・・間取り図作成	
30	居住環境の整備②・・・間取り図作成	